

令和4年度

事業報告書

自：令和4年 4月 1日
至：令和5年 3月31日

令和4年度事業報告

1 事業活動概要

当協会は、設立目的である「地域医療の充実を図り、もって地域住民の健康と福祉の増進」を具体化する事業活動の推進に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、相模原市や相模原市医師会など関係機関とも連携し各種対応を図った。

2 主な事業実績

(1) 法人の総務関係事業

- ア 定時社員総会は、5月25日に開催し、理事及び監事の選任及び令和3年度の収支決算について承認された。
- イ 定例理事会を次のとおり開催した。

【理事会開催状況】

開催日	回数	議 題
令和4年 4月27日(水)	第209回	理事の選任について、令和3年度事業報告、収支決算について 他
令和4年 5月25日(水)	第210回	地域医療構想調整会議の委員の推薦について 他
令和4年 6月22日(水)	第211回	令和5年度医療関係事業に係る市への予算要望について 他
令和4年 7月27日(水)	第212回	相模原市地域保健医療審議会委員の推薦について 他
令和4年 8月24日(水)	第213回	相模原市病床整備に関する検討委員会に係る委員の推薦について 他
令和4年 9月28日(水)	第214回	令和5年度版相模原市子育てガイド広告協賛について 他
令和4年10月26日(水)	第215回	相模原市新型インフルエンザ等医療対策会議の委員推薦について 他
令和4年11月30日(水)	第216回	令和5年度相模原看護専門学校補助金について 他
令和4年12月26日(月)	第217回	令和4年度病院協会会員福利厚生事業(ボーリング大会)について 他
令和5年 1月25日(水)	第218回	令和5年度相模原市防災協会表彰候補者の推薦について 他
令和5年 2月22日(水)	第219回	第75回「保健文化賞」の推薦について 他
令和5年 3月22日(水)	第220回	令和5年度事業計画(案)について、令和5年度収支予算(案)について 他

- ウ 各委員会活動について、理事会で各理事から定期的に報告が行われた。
- エ 各部会・委員会については、B会員登録者94名も含め自主的活動など協会の各事業を推進する役割を担っていただき協会目的の達成に邁進した。

(2) 救急医療対策(二次救急、外科二次救急)事業

ア 二次救急医療運営委員会

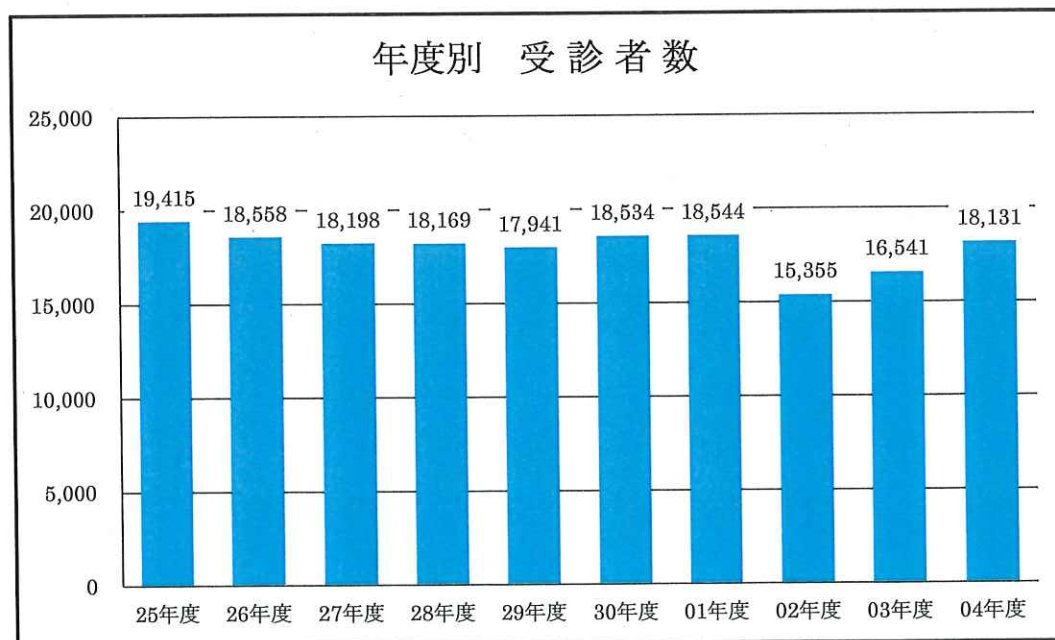
市から受託している二次救急医療事業(内科系、消化器系、循環器系、小児科、産婦人科)並びに自主事業である外科二次救急事業の円滑な運営や応需体制の決定に加え、病院相互の協力強化を目的として次のとおり開催した。

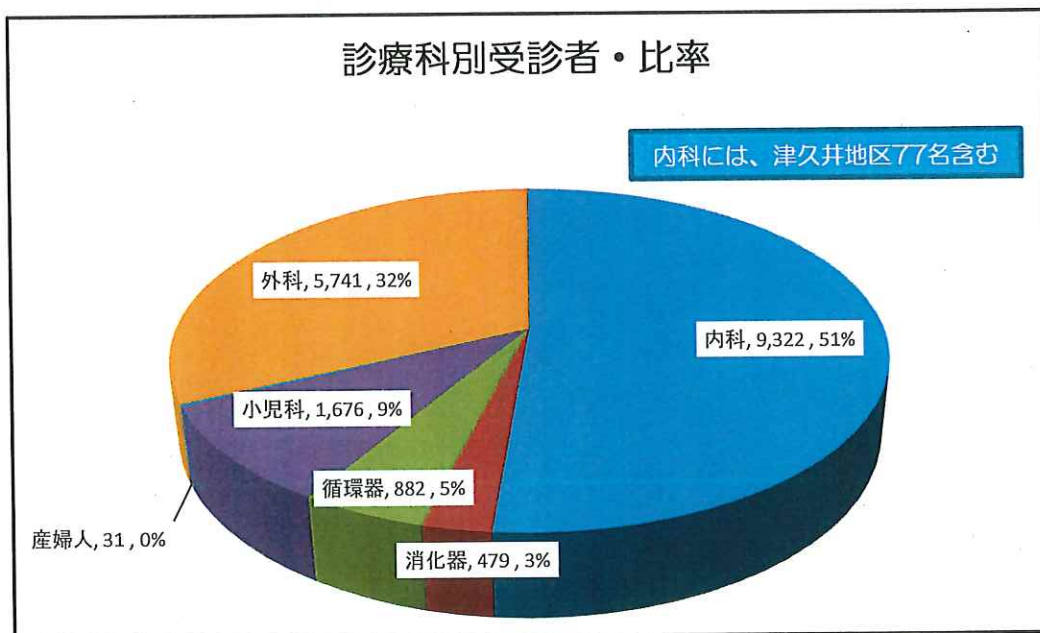
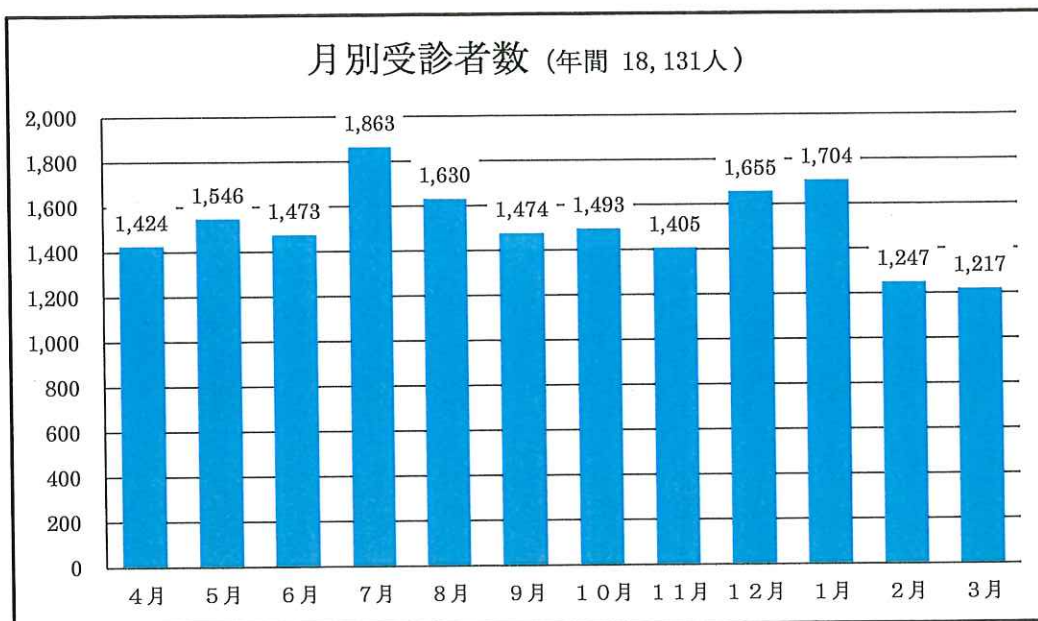
【委員会開催状況】

開催日	回数	議 題	出席者(名)
令和4年5月31日(火)	第84回	令和4年度下期二次応需当番表の作成について、搬送支障症例について 他	27
令和4年7月26日(火)	第85回	令和4年度下期二次応需当番表について、二次応需急病診療事業の概要(ガイドブック)の表記の一部見直しについて 他	24
令和4年9月27日(火)	第86回	搬送支障症例等について、相模原ルール適用症例等について 他	25
令和4年11月29日(火)	第87回	令和5年度二次応需当番表[基本形(4週)]及び上期(4月~9月)当番表の作成について 他	22
令和5年1月24日(火)	第88回	令和5年度二次応需当番表[基本形(4週)]及び上期(4月~9月)当番表の作成について、令和4年中における救急の概要について 他	26
令和5年3月28日(火)	第89回	搬送支障症例等について、相模原ルール適用症例について 他	25

イ 二次救急医療機関の受診者数

令和4年度の受診者数は18,131人で、前年度比9.6%の増となった。年度別、月別、診療科別受診者はグラフのとおりである。





ウ 二次救急医療総事業費

年度別の二次救急医療総事業費は次のとおりである。

年度別二次救急医療 年間受診者、総事業費

年度	年間受診者(人)	一日平均受診者(人)	年間総事業費(円)
令和4年度	18,131	49.7	936,021,088
令和3年度	16,541	45.3	938,987,618
令和2年度	15,355	42.1	943,006,970
令和元年度	18,544	50.7	971,452,228
平成30年度	18,534	50.1	944,337,239

エ 内科の複数開設

一地域の一医療機関に受診者が集中することなく、また市域の南北等に分かれて医療機関が担当することでより迅速な搬送や受診時間の短縮に繋げることを目的に、当番病院の協力を得て実施した。

・繁忙日の夜間：22日（ゴールデンウィークや年末年始、日曜日や祝祭日等）

オ 「相模原ルール」の運用

三次医療機関との「相模原ルール」の運用に関して、二次救急医療運営委員会において発生事例を個別に報告し改善に結び付けるべく周知を行い、ルールの宣言を減らす努力をしている。

令和4年度の「相模原ルール宣言」回数は12件で、前年度の15件より3件減少した。また、二次応需当番病院へのフィードバック率は58%となっている。

カ 搬送支障症例

二次救急医療時間帯における搬送支障症例について、二次救急医療運営委員会で報告した総件数は24件であり、前年度の報告件数19件から増加した。

キ 市消防局救急課からの報告事案

二次救急医療運営委員会では、市消防局救急課から毎月「中断状況」と「外科応需収容支障調査票」の資料提供を受け、二次応需病院や各委員に搬送支障症例を報告し情報共有を行った。

令和4年度 中断・外科収容支障の状況

月	、 歴日	中断日関係			外科収容支障日関係		
		日数	回数	率/月	日数	回数	率/月
4月	30	5	6	16.7%	19	40	63.3%
5月	31	6	7	19.4%	20	38	64.5%
6月	30	4	4	13.3%	19	35	63.3%
7月	31	12	15	38.7%	19	41	61.3%
8月	31	9	9	29.0%	19	40	61.3%
9月	30	14	19	46.7%	21	35	70.0%
10月	31	13	17	41.9%	15	31	48.4%
11月	30	11	12	36.7%	16	35	53.3%
12月	31	10	11	32.3%	23	50	74.2%
1月	31	16	25	51.6%	25	53	80.6%
2月	28	16	25	57.1%	18	53	64.3%
3月	31	9	11	29.0%	20	42	64.5%
合計	365	125	161	34.2%	234	493	64.1%

資料提供：消防局救急課

ク 令和3年度分損失医療費助成金

令和3年度前期分に係る二次医療機関からの申請は、9病院から39件912,200円の申請があり、審査の結果、31件分800,460円の損失医療費の補填支給を行った。

令和3年度後期分に係る申請は、10病院から44件1,290,596円の申請があり、審査の結果、11件分174,690円の損失医療費の補填支給を行った

(3) 災害対策事業

ア 相模原市と避難所等医療救護体制等に係る情報の共有を行った。

イ 相模原市の新型コロナウイルスワクチンの集団接種に協力した。

【集団接種会場における看護師の従事協力】

- ・令和4年4月～9月 2会場
- ・22病院から延べ501人

(4) 看護師対策事業

ア 看護師等の確保対策として、公益財団法人相模原市健康福祉財団が運営する相模原看護専門学校に、運営費補助金400万円の財政支援を行った。

イ さがみはら看護フェスティバルに対する協力支援として、実行委員会に実施費用の一部を助成した。

ウ 看護職確保対策委員会を設置し、看護職の効率的な採用と効果的な定着を図ることを目的に、相模原市と共催し、関係5団体（相模原市医師会、神奈川県看護協会、相模原公共職業安定所、相模原市健康福祉財団、相模原市介護老人保健施設協議会）の後援を得て、潜在看護職を対象とした「就職相談会」を年2回、技術研修会を年1回開催した。

【委員会開催状況】

開催日	回数	議 題	出席者(名)
令和4年4月12日(火)	第87回	第1回看護職就職相談会の開催について 他	9
令和4年5月10日(火)	第88回	第1回看護職就職相談会の開催について 他	9
令和4年7月12日(火)	第89回	第1回看護職就職相談会の結果について 他	10
令和4年9月13日(火)	第90回	技術研修会の開催について 他	10
令和4年10月11日(火)	第91回	技術研修会の開催について 他	9
令和4年11月8日(火)	第92回	技術研修会の結果について 他	7
令和4年12月13日(火)	第93回	第2回看護職就職相談会の開催について 他	9
令和5年3月14日(火)	第94回	第2回看護職就職相談会の結果について 他	9

【開催事業内容と復職者】(令和5年3月31日現在)

事業内容	開催日	参加者(名)	復職者(名)
第1回就職相談会	令和4年6月12日(日)	9	0
技術研修会	令和4年10月23日(日)	15	0
第2回就職相談会	令和5年2月5日(日)	5	0

(5) 相模原急病診療所の診療放射線技師業務受託事業

中央・南メディカルセンター急病診療所の診療放射線技師業務受託事業について、会員病院の協力を得て実施した。

・3病院から延べ95人

(6) 病院における在宅医療・介護連携多職種研修会等事業

医療と介護の更なる連携をめざし、在宅医療・介護連携多職種研修会を実施した。

【緑区内(主管:みどり北をつなぐ会・広瀬病院)】

開催日時・場所	テーマ	講師	参加者(名)
令和4年11月29日(火) 19時～20時 WEB開催	『“緑区中山間地域の持続可能な医療の在り方から”～医療介護の地域課題を浮き彫りにする～』	相模原市医療政策課 安田 亨 氏 相模原市地域包括ケア推進課 小林 和明 氏 齋藤 雅弥 氏	60

【南区内(主管:東林ネットワーク・東芝林間病院)】

開催日時	テーマ	講師	参加者(名)
令和4年6月23日(木) 18時～19時 WEB開催	『認知症 困っている症状には理由がある』	東芝林間病院 認知症看護認定看護師 宮上 一美 氏	80
令和4年11月10日(木) 18時～19時 WEB開催	①『患者様の暮らしを地域で支える～慢性腎臓病・腹膜透析を知ろう』 ②『認知症第2弾 事例検討』	森下記念病院 CKDチーム看護師 山本 文子 氏 渡邊 佳織 氏 橋谷田恵美 氏 東芝林間病院 認知症看護認定看護師 宮上 一美 氏	80

(7) 地域医療対策事業

ア 市医師会をはじめ関係機関と連携し、病・診連携の推進や新型コロナウイルス感染症対策など、共通する課題の解決に取り組んだ。

イ 相模原市医療懇話会

開催日	内容	出席者	出席者(名)
令和4年10月6日(木)	①医療関係団体等の現状報告 ②発表・懇話 『高齢者に対する救急医療についてPart2-施設入所者の急病対応について-』	・相模原市医師会会長、相模原市病院協会会長、北里大学病院長、相模原市長、副市長 他 (発表者) 相模原市病院協会会長 土屋 敦	・構成員 10 ・オブザーバー 5

ウ 限られた医療資源を効果的・有機的に提供していく上で、各病院の連携室、相談室等の連携を一層深める事業等を実践する組織として「医療連携推進委員会」を設置し、医療連携の更なる推進を図るため、「地域医療連携業務関係職員合同会議」を開催した。

【合同会議開催状況】

開催日	テーマ	参加病院等	参加者(名)
令和4年10月28日(金)	『「第8波に向けてあるべき体制を構築する。」～コロナ医療、通常医療、医療経営すべてを満たすために何が必要か～』	20 病院 訪問看護ステーション 他	101
令和5年3月6日(月)	「全員参加の地域医療、今こそ後方支援と療養病床をともに考えよう！」	22 病院 訪問看護ステーション 他	114

(8) 新型コロナウイルス感染症対策の推進 (別冊：新型コロナウイルス感染症に係る諸対応)

地域における新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、神奈川県・相模原市の対策に協力した。(新型コロナウイルス感染症対策の医療提供体制「神奈川モデル」重点医療機関(旧北里大学東病院)の運営協力 他)

(9) 学術研究事業

神奈川県病院協会の事業等に協力するとともに、神奈川県病院学会への後援を行った。

(10) 広報活動事業

協会ホームページを通じ、広く会員病院の情報を発信するとともに、会員病院に対しては、神奈川県や相模原市、神奈川県病院協会からの通知文書や当病院協会の理事会議事録、研修会等の情報を伝達した。

令和4年度の協会ホームページへのアクセス総件数は5,109件であった。

(11) 福利厚生・褒賞事業

15 会員病院 43 名の職員を対象に、優良職員表彰を行った。

(12) 収益事業

各種予防接種における会員病院取扱い分を、収益事業として位置付け実施した。

【予防接種事業 令和4年度実績】

	件数			委託料(病院支払分)(円)			事務手数料収入(円)			合計(円)
	個別予防接種	高齢者インフル	計	個別予防接種	高齢者インフル	計	個別予防接種	高齢者インフル	計	
年間実績	5,404	18,047	23,451	29,723,188	71,863,435	101,586,623	891,660	2,977,755	3,869,415	105,456,038

(13) 医師の働き方改革への対応

神奈川県及び相模原市と共同で「医師の働き方改革」への対応に取り組んだ。

調査・会議	時期・対象	目的・内容
「医師の働き方改革に係る実態調査」(相模原市と共同で実施)	(期間) 令和4年12月21日 ～令和5年1月18日 (対象) 15病院	(目的) 本市の救急医療体制に対する“医師の働き方改革”の影響を分析するための基礎資料とすることを目的とする。 (内容) 現状の救急提供体制における常勤/非常勤医師が担う割合、二次当番日における宿日直許可の取得状況 他
「医師の働き方改革に係る地域での意見交換会」(神奈川県及び相模原市並びに相模原市病院協会と共同で実施)	(日時) 令和5年2月27日(月) 18時～20時 (対象) 相模原市病院協会会員病院	(目的) 医師の働き方改革と地域医療の両立に向けた調整 (内容) 働き方改革に関する情報共有と地域における救急医療の確保に向けての現状共有 (一般救急、循環器救急、小児救急)

(14) 事務長部会・看護部長会の活動

会員病院の事務(局・部)長、看護部長がそれぞれ自主的に部会を組織し、情報交換、意見交換、研修会の開催などを行い、連携強化を図った。

令和4年度 事務長部会事業報告

第1回 事務長部会

1. 開催日時 令和4年6月16日(木) 15時～16時45分
2. 会場 相模原市民会館 第2大会議室
3. 出席者数 23名
4. 議題
 - (1)研修会「病院のセキュリティ対策について」
講師 (株)マルヨホールディングス 代表取締役社長 小林義明 氏
トーテックアメニティ(株) 公共医療システム事業部 加藤 紘基 氏
 - (2)各病院の対応等の情報交換・共有(オンライン資格確認、リフィル処方箋、診療報酬改定)
 - (3)適時調査・立入検査関係報告
 - (4)県病院協会報告
 - (5)その他 意見交換など

第2回 事務長部会

1. 開催日時 令和4年9月15日(木) 15時～17時10分
2. 会場 相模原市産業会館 特別会議室
3. 出席者 27名
4. 議題
 - (1)研修会「医師の働き方改革について」
講師 特定社会保険労務士(医療労務管理アドバイザー) 熊谷 一郎 氏
 - (2)各病院の対応等の情報交換・共有
(BCP策定、コロナ公費請求、院内感染で罹患した職員の対応(労災、補償) コロナ感染拡大による立入検査や適時調査の実施状況の影響、宿日直許可の申請)
 - (3)県病院協会報告
 - (4)その他 意見交換など

第3回 事務長部会

1. 開催日時 令和4年12月15日(木) 15時～17時00分
2. 会場 相模原市民会館 第2大会議室
3. 出席者 21名
4. 議題
 - (1)情報提供
救急隊員の病院実習について(市救急課)
医師の働き方改革に係る実態調査について(市医療政策課)
 - (2)研修会「今後の厚労省の動向を踏まえた、病院の取り組むべき課題について」
講師 (株)メディセオ 営業本部 法人営業部 病院グループ 田村 真治 氏
メディカル・データ・ビジョン(株)営業本部 販売企画部門長 シニアマネージャ

宮田 知明 氏

(3)各病院の対応等の情報交換・共有 (宿日直許可申請、適時調査実施状況)

(4)県病院協会事務長部会報告

第4回 事務長部会

1. 開催日時 令和5年3月16日(木)15時～17時05分

2. 会場 相模原市民会館 第2大会議室

3. 出席者 22名

4. 議題

(1)部会長及び副部会長の選任

(2)監事の選任

(3)令和5年度事務長部会事業計画(案)について

(4)各病院の対応等の情報交換・共有

(宿日直許可の状況、医師の働き方改革における時間外の特例水準、コロナ感染症が5類になった場合の対応、オンライン資格確認、電子処方箋、オンライン診療の状況、物価高騰対応、適時調査・立入検査について)

(5)県病院協会報告

令和4年度相模原市病院協会看護部長会 事業報告

メインテーマ 「看護の質向上をめざして」

～ 多様化する時代の中で躍動する看護力を育てる ～

1. 研修会・総会

日時	事業内容	場所
第1回 4月16日(金) 13:00～14:30	研修会 テーマ：管理者の倫理「倫理的葛藤」 講師：別府 千恵氏 北里大学病院 副院長・看護部長	会場：ウェルネスさがみ はら5階会議室 参加者：25名 (会場：19名、WEB：6名)
第2回 4月16日(金) 14:45～16:30	令和4年度看護部長会定期総会 ・令和3年度事業報告 会計・監査報告 ・令和4年度事業計画(案) 収支予算(案) ・令和4年度役員選出 ・各事業より連絡 看護協会相模原支部 神奈川県看護協会 相模原市病院協会 令和4年度相模原市看護部長会情報交換会 ※新型コロナウイルス感染症感染拡大の観点から、令和4年度相模原市看護部長会情報交換会については飲食を伴わない会合とした。	会場：ウェルネスさがみ はら5階会議室 【定期総会】 参加者：23名 (会場：19名、WEB：4名) 【定期総会】 参加者：19名 (会場：19名)
第3回 11月10日(木) 14:00～16:00	研修会 テーマ：「なぜ看護の現場でリーダーシップが強く求められるか」 WEB研修 講師：別府 千恵氏 北里大学病院 副院長・看護部長 対象：看護管理者(看護部長・副看護部長師長・主任) 中堅クラスの看護・介護職(チームリーダー・副主任・主任等リーダークラス等)	会場： ユニコムプラザ相模原 AVスタジオより配信中 継 参加者：137名 (24施設)

<p>第4回 12月16日(金) 9:00~16:00</p>	<p>研修会 テーマ：「新人看護師のためのフィジカルアセスメント」 講師：堀江 千恵子氏 大谷 尚也氏 北里大学病院看護部 集中ケア認定看護師 対象：卒後1年目の看護師等 ※新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響で、当初予定していた開催日を再々延長とした。(9月16日(金)→11月4日(金)→12月16日(金))</p>	<p>会場：北里大学病院 看護研修・教育センター 参加者：20名 (10施設)</p>
---	---	--

2. 看護職確保対策事業

1) 市内病院への看護職定着促進事業

病院情報用紙 「コネクションシートさがみはら」 の情報更新(7月)と活用

2) 看護職復職支援事業 主催:相模原市病院協会 共催:相模原市

日時	事業内容	参加人数
第1回 6月12日(日)	第1回 「看護職就職相談会」	会場：ウェルネスさがみはら A館5F 参加者：9名(内、2名は補助者)
第2回 10月23日(日)	「復職支援のための技術研修・就職相談会」	会場：相模原看護専門学校 参加者：15名
第3回 2月5日(日)	第2回 「看護職就職相談会」	会場：ウェルネスさがみはら A館5F 参加者：5名(内、補助者0名)

令和4年度相模原市看護部長会 役員会

回	日時	内容
第1回	4月15日(金)	1. 定期総会及び看護部長会情報交換会準備 2. 令和4年度年間事業計画協議
第2回	5月10日(火)	1. 令和4年度定期総会の総括・振り返り 2. 新人看護師フィジカルアセスメント・管理者研修、第1回看護職復職相談会 検討
第3回	6月14日(火)	1. 令和4年度年間事業計画協議 2. 第1回看護職復職相談会振り返り 3. 新人看護師フィジカルアセスメント・管理者研修準備
第4回	7月12日(火)	1. 新人看護師フィジカルアセスメント研修・第2回復職支援技術研修会 検討・準備 2. 中堅・管理者研修研修会検討
第5回	9月13日(火)	1. 新人看護師フィジカルアセスメント研修延期に伴う対応協議 2. 中堅・管理者研修会検討 3. 復職支援技術研修・就職相談会開催についての検討・協議
第6回	10月11日(火)	1. 復職支援技術研修・就職相談会開催についての検討・準備 2. 新人看護師フィジカルアセスメント研修延期に伴う対応協議 3. 中堅・管理者研修会検討準備 4. コネクションシートさがみはら、CNS/CN 在籍表作成準備
第7回	11月8日(火)	1. 復職支援技術研修・就職相談会開催振り返り 2. 中堅・管理者研修会検討準備 3. 第2回 看護職就職相談会検討 4. コネクションシートさがみはら、CNS/CN 在籍表作成準備
第8回	12月13日(火)	1. 中堅・管理者研修会振り返り 2. 新人看護職フィジカルアセスメント検討・準備 3. 第2回 看護職就職相談会検討 4. 令和5年度役員選出について、令和5年度定期総会検討・準備 5. コネクションシートさがみはら、CNS/CN 在籍表作成準備
第9回	2月14日(火)	1. 新人看護職フィジカル研修会振り返り 2. 第2回 看護職就職相談会振り返り 3. 令和5年度定期総会と研修会・情報交換会の準備 4. 令和5年度の事業計画について 5. コネクションシートさがみはら、CNS/CN 在籍表作成準備
第10回	3月14日(火)	1. 令和5年度定期総会と研修会・情報交換会の準備 2. 令和5年度の事業計画について 3. コネクションシートさがみはら、CNS/CN 在籍表作成準備

新型コロナウイルス感染症に係る諸対応
(令和4年4月～令和5年3月)

新型コロナウイルス感染症に係る諸対応
(令和4年4月～令和5年3月)

地域における新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ、会員病院へ適時情報提供を行うとともに、病院間の連携、協力のもと、神奈川県、相模原市の施策に協力した。

1 会議の開催

相模原市や相模原市医師会、神奈川県病院協会等と新型コロナウイルス感染症に係る情報の共有、医療提供体制の確保・感染拡大防止対策等の協議を行った。

【会議等】

時期・期日	会議名	主催	議題等
令和4年4月 ～ 令和5年3月	○理事会、相模原二次救急医療運営委員会	市病院協会	・新型コロナウイルス感染症対策の動き等について情報提供・交換、協議 他
	○新型コロナウイルス感染症対策委員会	市医師会	・市内の感染状況、PCR 実施状況等の情報共有、各種対応等の協議 他
	○新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保に係る会議	相模原市	・国の動向等情報共有 ・本市の接種体制、スケジュールの協議 他
9月5日	○小児コロナ患者の入院調整の体制変更に係る打合せ会議	市病院協会	・小児コロナ患者の入院調整の体制変更について 他
9月9日	○緑風園の高齢者コロナ施設の医療提供体制に係る打合せ会議	県・市・市病院協会	・緑風園の高齢者コロナ施設の医療提供体制について 他
9月16日	○感染急拡大に対応する医療提供体制の課題の共有について	市・市病院協会	・市内の入院調整の状況及び「後方支援」の神奈川モデルについて 他
12月19日	○コロナ患者の受け入れに係る緊急の打合せ会議	市病院協会	・高齢者施設からの救急搬送の現状と傾向、二次救急医療機関の対応等
12月23日	○コロナ患者の受け入れに係る会議	市病院協会	・「高齢者福祉施設」から「北里大学病院救命救急・災害医療センター」への搬送状況について、二次応需協力病院の状況等について 他

2 調査・依頼等

新型コロナウイルス感染症対策等に係る各種調査、感染拡大に伴う対応等の依頼を発出した。

【調査・依頼等】

時 期	調査・依頼等	内容
令和4年 6月20日	○新型コロナウイルス感染症 高齢者施設クラスター対策 中和抗体療法実施後に副反応が出現した患者の病院受入について（依頼）	・神奈川モデル認定医療機関、二次・三次救急医療機関に対し、副反応が出現した患者の受け入れについて依頼した。
7月14日	○新型コロナウイルス感染拡大に伴う注意喚起について	・二次救急応需病院に対し、クラスター発生回避のため、自院における感染対策の徹底、強化について注意喚起した。
8月1日	○新型コロナウイルスの感染急拡大下において医療を守るための緊急要請	・会員病院に対し、新型コロナウイルスの感染急拡大下において医療を守るための緊急要請を行った。 1 自院で陽性患者等が発生した場合の診療の継続について 2 二次救急応需当番病院と他病院間の協力体制の強化について 3 退院基準を満たした患者の受け入れについて
8月17日	○退院基準を満たした（下り搬送）患者の受け入れに係る検討、対応状況について（照会）	・会員病院に対し、退院基準を満たした（下り搬送）患者の受け入れの検討、対応状況について調査した。
8月30日	○退院基準を満たした（下り搬送）患者応需協力病院について（情報共有）	・会員病院に対し、退院基準を満たした（下り搬送）患者の受け入れの検討、対応状況について情報共有した。
9月12日	○小児の新型コロナウイルス感染症に係る入院調整について（依頼）	・市小児科医会に対し、小児の新型コロナウイルス感染症に係る入院調整の体制変更について、通知及び依頼した。

時 期	調査・依頼等	内容
9月13日	○高齢者コロナ短期入所施設入所者体調悪化時の緊急対応について（依頼）	・二次救急応需病院に対し、高齢者コロナ短期入所施設入所者体調悪化時の緊急対応について依頼した。
12月23日	○コロナ感染拡大に伴う病床の更なる確保等のお願い	・会員病院に対し、コロナ病床の更なる確保、病病連携の推進等について依頼した。

3 要望等

新型コロナウイルス感染症に係る対策等について要望した。

時 期	要望等	要望、依頼先	内容
令和4年 8月1日	新型コロナウイルスの感染急拡大下において本市の医療を守るための緊急要望	相模原市長	・一次、二次、三次救急医療機関の現状を把握し、医療崩壊に至らぬよう行政と医師会、病院協会等医療関係団体間で課題を共有し、施策、対策等速やかに講じるよう要望した。 (救急車の適正利用など市民への啓発強化、自主療養届出制度の周知強化、自宅療養患者支援センターへの支援強化等)
令和4年 8月29日	本市の救急医療を守るための緊急要望	相模原市長	・行政がイニシアチブをとり、オンラインで市内の病床管理・入院調整等可能となるような連携体制の構築等について要望した。

4 旧北里大学東病院の運営支援

(1) 会員病院からの当直医師の出向 (令和4年4月1日～令和4年6月30日 延べ54人)

旧東病院への病院別医師出向実績 (令和4年4月～令和4年6月)

病院名	当直回数等	4月	5月	6月	合計	平均
ふじの温泉病院	当直回数	2	1	2	5	1.7
	実人員	1	1	1	3	1.0
広瀬病院	当直回数	0	1	1	2	0.7
	実人員	0	1	1	2	0.7
総合相模更生病院	当直回数	0	1	1	2	0.7
	実人員	0	1	1	2	0.7
さがみ仁和会病院	当直回数	1	1	1	3	1.0
	実人員	1	1	1	3	1.0
相模野病院	当直回数	3	2	3	8	2.7
	実人員	3	2	3	8	2.7
渚野辺総合病院	当直回数	2	3	1	6	2.0
	実人員	1	2	1	4	1.3
黒河内病院	当直回数	2	2	2	6	2.0
	実人員	1	1	1	3	1.0
森下記念病院	当直回数	4	4	3	11	3.7
	実人員	1	1	1	3	1.0
さがみリハビリ テーション病院	当直回数	3	2	4	9	3.0
	実人員	1	1	1	3	1.0
小松会病院	当直回数	1	0	1	2	0.7
	実人員	1	0	1	2	0.7
合 計	当直回数 (A)	18	17	19	54	18.0
	当直枠 (B)	40	43	38	121	40
	当直割合 (A)/(B)×100 <%>	45	40	50	45	45.0
	実人員	10	11	12	33	11.0

(2) 当直医師の出向に係る協力金の支払い
出向元の病院に対し協力金を支払った。